



公益財団法人 鳥取県国際交流財団

Tottori Prefectural International Exchange Foundation
公益財団法人鳥取県国際交流財団

とっとり国際通信

TOTTORI KOKUSAI TSUSHIN / 鸟取国际通讯

No. **119**
Sep. 2016



写真 「日韓高校生サッカー交流in大山」
Japan-Korea High School Soccer Exchange in Daisen
大山日韓高中足球交流会
写真提供:クラブ70 中村 仁史氏
Photograph provided by Hitoshi Nakamura of Club 70
照片提供: 俱樂部70 中村 仁史氏

目次 Contents 目录

TPIEFだより

02-03

- ・平成28年度第2期日本語クラスのご案内
- ・国際交流フェスティバル開催
- ・平成28年度環日本海交流地域私費留学生奨学金制度の紹介
- ・ミニ特集『話してみよう韓国語』

特集

「鳥取県各市の多文化共生の取り組みについて」

04-05

国際交流団体の紹介

06

- ・多言語国際交流サポートTIA
- ・IEA江府(江府町国際交流協会)

JICAデスクよりお知らせ

07

英語版・中国語版ダイジェスト

Information in English and Chinese

- ・Guide to Entering 2nd-Term 2016 Japanese Language Classes
- ・Intercultural Exchange Festivals
- ・2016 Sea of Japan Regional Exchange Scholarship Program for Privately-Funded Overseas Students
- ・News from the JICA Desk
- ・Worries on the Job? For All Workers for Foreign Citizenship

図書情報等

08-09

英文版・中文版文摘

- ・2016年度第二期日本語学習班招募通知
- ・舉行国際交流节
- ・2016年度环日本海私費留学生地区交流奨学金制度介绍
- ・JICA服务站信息
- ・面向外国人劳动者~在职场上有烦恼吗?

10

平成28年度財団の主な事業紹介 その2



参加者募集中!!



平成28年度 日本語クラス(第2期)

受講料 **無料**

外国出身の方々が日本で生活するために必要な日本語を身につけていただく日本語クラス第2期がスタートしました! 詳細については、最寄りの各財団事務所(10ページ掲載)までお問い合わせください。

	東 部 (本所)			中 部 (倉吉事務所)	西 部 (米子事務所)	
クラス	ゼロクラス 基礎クラス①	基礎クラス② 初級(会話クラス・ 生活漢字クラス) 中級クラス	子ども 日本語コース	日曜クラス	水曜クラス	Aクラス・Bクラス
場所	本 所	高齢者福祉 センター	さざんか会館3階 ボランティア室	倉吉体育館文化会館	中部総合事務所別館 「相談室1」	米子コンベンション センター 会議室他
期間	9月4日~12月18日 毎週日曜日(全16回)			9月4日~11月20日 毎週日曜日(全11回) ※10月2日はお休み	9月7日~11月30日 毎週水曜日(全12回) ※11月23日はお休み	9月4日~12月25日 毎週日曜日(全15回) ※9月25日、11月6日はお休み
時間	ゼロクラス… 午前10時~11時 基礎クラス①… 午前11時 ~午後12時30分	午後1時 ~2時30分	午後1時~4時	【基礎クラス】 午後1時30分~3時 【応用・漢字クラス】 午後3時15分~4時45分	午後1時30分~3時	午前10時15分 ~11時45分



国際交流フェスティバル

よなご国際交流フェスティバル

日時: 9月25日(日) 午前11時~午後3時
会場: 米子市文化ホール (米子市末広町293)

楽しいキカクがいっぱい☆世界の「へえ」に会いに行こう! クイズラリーもあるよ。

- ◆ステージパフォーマンス 11時30分~@メインホール
- ◆食べもの☆飲みもの販売ブース
@オープンスペース・展示室
- ◆体験&展示ブース
@イベントホール・メインホールホワイエ
見て学ぶ☆参加団体の活動紹介コーナー
あそび♪体験コーナー

子どもも大人も、おじいちゃん・おばあちゃんもみんなが楽しめるイベントです。
お目当ての“ひと”や“もの”を見逃さないように、タイムスケジュールもご確認の上お越しください。
詳細は、ホームページをご覧ください。

西部

くらよし国際交流 フェスティバル2016

日時: 11月27日(日) 午前10時~午後3時
会場: 伯耆しあわせの郷 (倉吉市小田458)

実行委員の方々と財団の共催で開催する「くらよし国際交流フェスティバル2016」では、現在、下記のボランティアを募集しています!

- ◆前日準備・当日の片付け
- ◆財団ブース補助
(民族衣装の試着コーナーの補助)
- ◆受付補助

可能な時間で結構ですので、興味のある方は倉吉事務所へお申込みください。

中部

第28回 タイムフェスティバル

日時: 12月4日(日) 午前11時~午後3時30分
会場: とりぎん文化会館 (鳥取市尚徳町101-5)

国際交流フェスティバル「タイムフェスティバル」は有志で活動いただく実行委員の方々と財団の共催で開催します。現在、下記のボランティアを募集しています!

- ◆実行委員としてフェスティバルの企画・運営に関わってくださる方
- ◆前日の準備、当日の受付や運営を手伝っていただける方

関心のある方は、財団本所までお問い合わせください。

東部

平成28年度環日本海交流地域私費留学生奨学金制度の紹介

当財団では、鳥取県と交流を進めている環日本海交流地域(韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央部、中国河北省、ロシア・ハバロフスク地方)から来県している留学生を対象に奨学金を支給しています。今後4名の奨学生は、鳥取県との友好交流の架け橋となり、鳥取県滞在中は、学校訪問、母国の料理紹介、日本文化体験などへ積極的に参加していただけます。「外国の方と交流してみたい」「料理教室の講師を頼みたい」など、奨学生が参加できる事業がありましたら、ぜひお声掛けください。



▲能勢隆之理事長と28年度の奨学生4名

話してみよう

韓国語

第12回
鳥取大会

안녕하세요



募集!

2017年1月14日(土)開催
出場者大募集!

応募締切

11/25(金)

『話してみよう韓国語』とは?⇒楽しみながら韓国語の表現力を見せる場♪

韓国語を少しでも学び始めた皆さんも気軽に挑戦できるスピーチコンテスト。“中高生スキット部門”と“一般スキット部門”は台本を覚えて2人1組で演じて表現力を競います。そして今回から、中級までの学習者を対象とした部門を1人でも出場可能なスピーチ部門に変更し、より多くの方に挑戦していただける大会になりました。中高生からご年配の方まで、韓国文化の魅力にひきつけられている皆さん、奮ってご応募ください!

※興味のある方は、ホームページをチェック!▶ <http://www.torisakyu.or.jp/?id=1434>

鳥取県国際交流財団

検索



“中高生スキット部門”最優秀賞の 高校生ペアは全国大会へ!

毎年3月に東京で開催される韓国語の甲子園、クムホ・アジアナ杯「話してみよう韓国語高校生大会」の予選も兼ねているこの大会。昨年12月19日に行われた鳥取大会で最優秀賞に輝いた米子南高等学校のペアが、3月12日の全国大会で、優秀賞に入賞しました!鳥取大会代表として全国大会入賞は初めてのこと。他の出場者はかなり凝った装いの強敵揃い。「高校生らしく制服で臨んだことも評価につながったのかな。」と、指導を続けてこられた先生方は分析。

全国大会までの練習は?
全国大会出場決定後、約1か月半、集中して練習しました!

全国大会の感想は?
出場者の衣装や小道具などが派手で、テンポ良くセリフを言っていたので圧倒されました。



▲快挙を成し遂げた、深田みのりさん(左)と池信風香さん(右)

全国大会に向けて改善した点は?

ギャグを入れたり、誕生日の歌を韓国語で歌うなどの工夫をして、楽しい雰囲気を出しました。また、パッチムの発音が難しい部分があったので、意味は同じで発音しやすい別の単語に変え、自然な流れになるように意識しました。

※パッチムとは(子音+母音+子音)等で構成される音節の最後にある子音。例えば、「キムチ」は、韓国語では「キムチ」と発音されます。

全国大会入賞者は、副賞として 韓国研修旅行にご招待!

今年の研修旅行は7/26~7/30の4泊5日の日程でソウル市内を中心に開催。鳥取からは、池信さんが参加し、高校総体(フェンシング)の時期と重なり参加できなかった深田さんの分も見聞を広めました。全国から12名の女子高生が参加。本大会の特別協賛:アジアナ航空株式会社への訪問では、会長表敬や全員で客室乗務員の制服を着用しての記念撮影を。また、慶熙大学の日本語専攻学生との交流や食堂などで韓国人と直接言葉を交わす体験は、韓国語学習意欲を高め、将来の夢をさらに膨らませるなど大きな刺激となりました。



▲クムホアジアナグループ会長と池信さん

高校の韓国語の授業って?

現在、鳥取県内の全日制課程の県立高等学校4校で韓国語の授業が行われています。お二人が韓国語を学んでいる米子南高等学校の3年生の授業を見学させていただきました。

普段は教科書に沿って勉強しています。この日の授業は少し特別な内容で、期末テスト返しと解説の後、ねぎらいと息抜きも兼ねて、K-POP!映像を見ながら、歌詞の中で知っている単語が出てきたら紙に書き出すというもの。歓声も上がり授業はとても盛り上がり上がっていました!



▲6名の3年生が週に2回の授業を受けています

韓国語で交流!

高校生もボランティアとして活躍!

各学校の交流事業や今号の表紙にもなっている日韓サッカー交流などの機会を活かして、韓国語や韓国への理解を深めています。

高校生同士の交流だけでなく、地域全体で若い世代から年配の方々まで交流できる場が広がることを願っています。

안녕하세요



안녕하세요



鳥取県各市の多文化共生の取り組みについて

今回の特集は、県内4市がどのように多文化共生に取り組んでいるのかをご紹介します。

鳥取市 鳥取市国際交流プラザ

こんにちは!「鳥取市国際交流プラザ」です。

「鳥取市国際交流プラザ」は、市民の皆様と外国人の方が相互に国際理解を深め、国際交流を促進するための施設です。市内在住の外国人からの相談や生活支援等を行っており、英語、中国語が可能なスタッフがいます。方針として次の2つを掲げ、事業を推進しています。

1. 外国人が日本人と同じように、安心で安全な生活を楽しく送れるように支援すること
2. 日本人と外国人がお互いの国の素晴らしさを知り、国際交流をしていただくこと

楽しく生活していただくために、「日本語ボランティア制度」があります。登録されたボランティアにより日本語を1対1で教えます。外国人の帰国後も交流が続くなど、草の根交流に繋がっています。

次に「日本語カフェ」があります。日本人と外国人の交流の場で、いろいろな国の人が参加しています。日常生活の困ったこと、市役所からの文書の内容、通院、食べ物のことなど、なんでも相談にのっています。

交流については、多文化交流フェスタや語学講座、国際クッキング教室などを開催しています。自分の国のことをたくさんの人に知っていただくためのスピーチや、外国料理や日本料理をお互いに披露し、交流を深める料理教室などを「鳥取市国際交流プラザ」で開催していただく機会を提供しています。



▲「世界の事を英語で学ぼう」の様子



▲多文化交流フェスタの様子

仲良くなった在住外国人と一緒に料理しませんか?
プラザには調理室があります!

外国人と世界について熱く語りませんか?
プラザには学習室や講義室があります!

国籍を問わずみんなでダンスや卓球でもしませんか?
プラザには多目的ホールがあります!

利用時間は午前9時～午後10時まで、休館日は毎週月曜日、使用料は無料です。事業や施設内の紹介などについて、フェイスブックとホームページもありますので是非アクセスしてみてください。

堅苦しいことは考えず、一緒に料理を作ったり、語り合ったり、遊んだり… これも国際交流です。国際交流の輪をプラザで広げてみませんか?

お問い合わせ 鳥取市国際交流プラザ 〒680-0947 鳥取市湖山町西1丁目512 TEL/FAX 0857-31-3253 mail:plaza@city.tottori.lg.jp

米子市 米子市中央隣保館

日本語教室を通しての異文化交流

平成15年から市内在住の外国出身の方たちのための「日本語教室」を行っています。

「就労につなげたい」「～の資格を取得したい」「日本語能力試験に挑戦したい」「子どもが学校から持ち帰る文書を読んで理解できるようになりたい」等々、学習の動機や目的は様々ですが、今まで東南アジアを中心として延べ百人を超える方たちに利用していただいています。

昨年は、日本語教室参加者の協力を得て、地域の方たちも一緒になってタイ風焼きそば「パッタイ」作りに挑戦しました。出来上がったパッタイをおいしくいただきながら、タイの歴史や文化、名所などの紹介もしていただき、楽しく有意義な一時を過ごすことができました。今年はブラジルの食を介した異文化交流を12月頃に行うよう計画しています。

日本語教室の参加者には、小学校からの要請を受けて国際理解教育のゲストティーチャーとして協力してもらうこともあり、子どもたちに話された「私の国では学校に通えない子どもたちがたくさんいます。誰もが平等に教育を受けられる日本の子どもたちは幸せです。」という言葉が印象的でした。

交流を通してお互いが正しく理解し合い、認め合い、支え合えるよう、これからもいろいろな場を工夫していきます。

お問い合わせ
米子市中央隣保館
TEL 0859-33-5928



▲タイ料理教室の様子

外国にルーツを持つ人たちから、コミュニケーションや日常生活、子育て、教育、医療機関への通院に困ることがある等、日常生活に必要な日本語学習会の要望があり、このような悩み、要望を解決するため、平成26年度から日本語学習会を前期6回、後期6回、年間12回開催しています。

また、日本語学習会の中で、七夕まつりなど日本の伝統文化の紹介や体験をし、温かく明るい雰囲気のもと、楽しい学習会を開き、学習の輪、支援の輪が広がっています。そして年1回、他市への視察研修ではいろいろな国の人たちとの交流が図れ、それぞれの母国語での親睦も楽しみにしています。食文化交流会や「くらし国際交流フェスティバル」への参加も含め、こうした取組みの中で、日本語学習会の参加者が、お互いを理解しより良い関係づくりができることを目指しています。

しかし、日本語学習会のニーズはあるものの、現状では受講生は仕事や子育てなどで多用です。ニーズに合わせ、夜の部を開催していますが、参加者は平均5～8人です。

日本語学習会の受講生、支援者を随時募集していますので、ご応募をお待ちしています。

なお、倉吉市役所環境課でゴミの分別パンフレット(英語・韓国語・中国語版)を作製しています。市民課窓口でも問合せがあれば、パンフレットをお渡ししますので、お申し出ください。



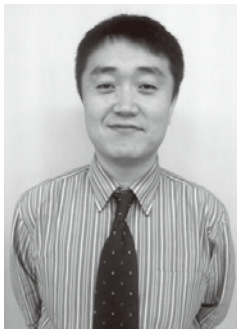
▲日本語学習会の様子



▲視察研修(総社市)

お問い合わせ 倉吉市人権文化センター TEL 0858-22-4768

当市の国際交流員は、友好都市である中国吉林省理春市の人民政府(市役所)より赴任しており、本年度で22年目(18人目)を迎えます。歴代の交流員は中韓二か国語が対応できる朝鮮族の方で、現在は、今年4月より趙世英(チョウ セイエイ / Zhao Shiyong)さん(写真)が通商観光課に勤務しています。



国際交流員による外国人住民支援等として、まず、中国人技能実習生への日本語指導、外国人住民へのお知らせ・案内(ごみの出し方、商品説明、観光案内等)の翻訳など、市役所内外・官民を問

わず、様々な団体からの依頼を受け、多文化共生に繋がる取り組みに対して協力しています。そのほか、外国人世帯の児童に通訳が必要な場合に向向くなど、個別の支援を行ったこともあります。

また、日本人住民を対象とした外国語学講座の講師、保育園への訪問・交流などにより、母国である中国の言語・文化等の理解促進にも積極的に取り組んでいます。

国際交流員への協力依頼や派遣要請には可能な限り応じていく方針ですので、中国語、韓国語の言葉の問題でお困りのことがあれば、ご相談ください。

お問い合わせ 境港市通商観光課 TEL 0859-47-1029

お知らせ

職場で悩んでいませんか?外国人労働者の皆様へ ～厚生労働省 鳥取労働局からのお知らせ～

日本で働く外国人労働者にも、労働基準法などの関係法令が適用されます。厚生労働省では、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語による「外国人労働者向け相談ダイヤル」を開設しているほか、鳥取労働局・労働基準監督署の総合労働相談コーナーでも相談をお受けしています。また、労働条件のポイントを各言語で説明したパンフレットも用意しています。

●各言語による労働条件パンフレット(厚生労働省HP) 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語

詳しくは、こちらを検索▶

●外国人労働者向け相談ダイヤル(相談無料) Telephone Consultation Service for Foreign Workers

言語 Language	対応日 Days available *1	対応時間 Hours	Telephone No.*2
英語 English	Mon to Fri	10:00～15:00 (Closed 12:00～13:00)	0570-001701
中国語 汉语	周一～周五		0570-001702
ポルトガル語 Português	segunda a sexta		0570-001703
スペイン語 Español	Martes, jueves y viernes		0570-001704
タガログ語 Tagalog	Martes, Miyerkules		0570-001705

※1:年末年始を除く。※2:電話代はご負担ください。

■労働基準部監督課 ☎0857-29-1703
■雇用環境・均等室 ☎0857-29-1709

■詳しくは、ホームページをチェック!!

<http://www.tottori-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/> 鳥取労働局